

問 大湯環状列石敷地内に売店や飲食スペースを望む声が多いが、設置する予定はないか。
必要性は十分認識しているが、採算性など様々な課題もあり、来年度策定予定の基本計画の中で慎重に検討を重ね進めていく。



スポーツによるまちづくりについて

問 令和6年度開催の国民スポーツ大会に向けた設備改修等の計画は。

答 市では、圧雪車格納庫の改修工事及びクロスカントリー用圧雪車の購入を、また、県ではジャンプ競技システムの更新を予定している。

部活動の地域移行について

問 部活動の地域移行には多くの課題があると思うが、現状と今後の取り組みは。

答 鹿角市部活動地域移行検討委員会を3回にわたり開催し、指導者不足、休日活動における学校との連携や保護者負担等の課題が挙げられ、整理しながら進めている。

今後は、地域移行コーディネーターを配置し、地域移行に必要な体制や支援の在り方を検討していく。

除雪委託業者への保証について

問 除雪業務委託の保証内容は。

答 最低限の稼働日数の基準を14日分として保証している。

機械稼働が一切ない場合の保証費は平均で機械1台当たり160万円と積算している。

質問した項目

■スポーツによるまちづくりについて ■大湯環状列石の方向性や基本方針について ■部活動の地域移行について ■除雪委託業者への保証について ■市長の第7次総合計画に対する自己評価と来年度の目標について



録画配信はこちらから

湯瀬 誠喜 議員 (鹿山会)

質問時間 45分

問 暖冬による市内産業と地域賃金への影響は。暖冬を起因とした業績悪化に伴う解雇や雇用調整等の情報はない。スキー場関連では、八幡平スキー場以外は、2月後半に今年度の営業を終了するなど、影響を受けていると考えられる。



「スキーと駅伝のまち」について

問 令和6年度以降の市内学校でのスキー授業の計画は。

答 スキー授業は、スキーに親しむきっかけにつながることから、今後もスキー授業に対する支援を継続したいと考えている。

令和5年度は、暖冬の影響で、1小学校しか実施できなかったが、令和6年度以降は、これまでと同様に、子どもたちがスキーに親しむことができる環境づくりに努めていく。

問 宿泊業、仕出し業以外の業種にどれくらい地域の賑わいの創出が波及されているのか。

答 第97回全日本学生スキー選手権大会の経済波及効果については、約1億1600万円と試算している。選手及び関係者約1600人のほか、大学関係者や保護者などの応援者も多数来場している。業種別の試算はしていないが、コンビニやスーパーをはじめ、飲食店などの利用もあったものと推察され、冬の期間の賑わい創出に寄与しているものと考えている。



録画配信はこちらから

丸岡 孝文 議員 (無会派)

質問時間 30分

質問した項目

■この冬の暖冬による影響について ■スキーの全国規模の大会や各種競技の受け入れと成果について ■「スキーと駅伝のまち」について